

あいち産業科学 技術総合センター ニュース

No. 157 (平成27年4月20日発行)

(編集・発行)
あいち産業科学技術総合センター
〒470-0356
豊田市八草町秋合 1267-1
電話: 0561-76-8302 FAX: 0561-76-8304
URL: <http://www.aichi-inst.jp/>
E-mail: acist@pref.aichi.lg.jp

2015

4

月号

☆今月の内容

- ごあいさつ
- 特集
あいち産業科学技術総合センター 平成27年度事業計画
・運営方針／事業計画（産・学・行政連携の推進、研究開発の推進等）
- トピックス&お知らせ



ごあいさつ

新年度を迎えご挨拶申し上げます。

円安が進行し、輸出が盛り返しているなか国内の需要はまだまだ盛り返しているとは言えません。また、超高齢社会の進行や、新興国への世界経済のシフト、CO₂削減など社会経済の課題はまだまだ山積しています。愛知県のモノづくり産業の競争力をさらに強化していくためには、世界の一步先を行く新たな付加価値を生み出す「知的創造性」を育てていくことが求められています。そのため、本県では、産学行政の連携を一層図りながら、革新的な製品や生産技術等を生み出す共同研究開発「重点研究プロジェクト事業」を「知

の拠点あいち」の中核施設である当センター本部で実施しております。本年は事業最終年度となり、研究成果を盛り込んだ試作品の開発等が進められており、大きな事業効果が期待されております。また、新たな取り組みとして、新エネルギー関連技術に関する企業の実証研究を支援する施設として「新エネルギー実証研究エリア（仮称）」が本年度中にオープンする予定です。さらに、本県のモノづくり産業の競争力をさらに強化していくために必要な専門的知識・技術を備えた人材の育成を図ることを目的とした最先端の計測・加工技術についての研修を実施します。継続案件としては、エネルギー革新をめざしたスーパークラスタープログラム（JSTの研究開発事業）が3年目を迎えました。当センターは、これらの共同研究に研究の場を提供し産・学・行政連携を積極的に推進してまいります。

また、当センターは試験設備の充実に努めており、昨年度は、真円度測定器及びレーザー顕微鏡は「地域オープンイノベーション促進事業」で、非接触三次元デジタイザー及び射出成形機は「JKA 機械等設備拡充補助事業」で最新の高精度設備を導入しました。今後とも、試験設備の充実に努めてまいりますので、より多くの企業の方々に利用していただき、モノづくりの高度化、高付加価値化につなげていただくことを強く希望しております。企業の皆様に信頼され、皆様のお役に立てるよう、全職員が努力しておりますので、今後とも、なお一層のご利用をお願い申し上げます。

平成27年4月

あいち産業科学技術総合センター
所長 山本昌治

